



高知県北川村役場
広報

またがわ

6

No. 646

Jun 2020



モネ ボルディゲラの庭

Contents

学校通信	2 3
令和2年度予算について	4
中岡慎太郎先生顕彰会	5
議会便り	6 ~ 11
モネの庭からのお知らせ	12
日本遺産協議会	13
保健だより	17
みどり保育所PHOTO通信・予定表	18

北川村の人口・世帯数

令和2年4月30日現在 ()は前月比

人口	1,253人 (-3)
男	590人 (-4)
女	663人 (+1)
世帯数	604戸 (-4)
昨年同期の総人口	1,286人 世帯数618戸



小学校

昨年度末の臨時休校を受けて、3月のほとんどを家ですごした子どもたち。

学校が再開できるのか危ぶまれた中で迎えた始業式、入学式でしたが、例年以上に校庭の桜が残った中でスタートした本年度の北川小学校です。



入学式では、全校を代表して5・6年生が出席し、歓迎の言葉で温かく1年生を迎えました。

全校児童が出席した1年生との対面式では、2～4年生のお兄さんやお姉さんとも対面を果たし、その後に行ったロング休み時間では、上級生と楽しそうに過ごす1年生の笑顔がたくさん見られました。

2020年度の北川小学校は、児童50名、教職員17名。

1年生をはじめ、どの子どもも意欲にあふれる学校生活をスタートしましたが、コロナ禍による臨時休校が断続的に続く中、運動場から子ども達の元気な声が途絶えた毎日です。(5月11日より、学校再開。)



毎年の運営委員会が考える、今年の北川小学校のスローガンは、「協力して、苦しいを楽しいに変える北川小学校」と決まり、みんなの目に触れるよう、今年も、玄関横掲示板に張り出す予定です。

また、学校が再開されたのちは、北川小学校校歌にあるように、一人一人の子どもが、「たのしく、あかるく、かがやく」としていけるよう、教職員一同、保護者の皆さまや地域の方の協力を得ながら子ども達への支援や指導を行っていきたいと思います。

本年度もよろしくお祈いします。



1 オリエンテーションI

4月8日(水)新入生に生徒会の活動や部活動を紹介するオリエンテーションIを行いました。生徒会、専門委員会、各部からの活動内容についての説明がありました。続いてジャンケン列車ゲームを全員で楽しく行い、5問クイズにはグループで協力して難問にもチャレンジしていました。1年生は北川中学校の一員として学校生活をスタートさせることができました。2年生、3年生は頼れる良き先輩として頑張っています。



2 3年生道徳の授業

4月10日(金)の道徳の授業では、タイトル「ぶれない心」について学習していました。野球界を代表する長距離打者で、ジャイアンツ、ヤンキースなどで大活躍した松井秀喜さんの学生時代のお話です。

松井さんは、「努力できることが才能であり、夢は自分で作りあげるものである。」と言っています。小さな目標を立て、自分の課題を少しずつ減らし、情報を集めて自分に合ったものを見つけ、自分の良さを伸ばしていくことが夢実現につながるのです。3年生のみなさんは、自分を高めていくのに必要なことは、どんなことか考えたり、感じたことをまとめたりしていました。



生徒の感想より

- 今まで途中であきらめてきた課題を見つけて、向き合ってみる！苦手なことを苦手と意識しないで取り組んでみる！
- みんなと一緒に練習するとき以外の時間に1人でできること(筋トレ、直上)に取り組む。人に努力したと認めてもらって、初めて「自分は努力した」と言えると思った。
- 自主性、自分からやる力をつけて努力する。目標などを自分で設定し、つらくてもやりきろうと乗り越えるための力をつける。素振りでも反復横跳びでもいい、活かせることを何でもしてみる。松井さんのように、努力を欠かすことなく努力してみたいと思った。
- 情報を集めて、自分の才能を見つけ自分に合った分野に身をおき、その分野をひたすら努力する。自分を知り、他人を知り、世間を知り、夢を見つける。その上で努力をする。理想の自分ていること。

3 春の花

学校の庭やプランターに、色とりどりの花が咲き、私たちの心を和ませてくれています。秋に植えた球根から芽が出て、どんどん成長し、4月初旬には可愛いチューリップの花々が見られるようになりました。プランターには、カラフルなパンジーが咲きほこり、毎日見るのが楽しみです。これもいつもこまめにお世話してくださる方がいるからこそですね。ありがとうございます。



令和2年度

予算総額は23億6,431万円

令和2年度各会計当初予算額

会計名	予算額	前年度比較
一般会計	23億6,431万円	1.4%増
代替輸送特別会計	2,508万7千円	6.7%減
国民健康保険特別	2億3,820万8千円	0.3%減
簡易水道特別会計	8,386万6千円	34.5%減
後期高齢者医療特別会計	3,169万4千円	1.9%増
合計	27億4,316万5千円	0.5%減

令和2年3月議会が、3月10日から12日までの3日間開催されました。この会期中に令和2年度の一般会計、特別会計を合わせて27億4,316万5千円の予算が提案され、慎重に審議した結果、すべて原案通り可決成立しました。

一般会計総予算23億6,431万円のうち、皆さんから納付していただく村税は1億9,897万7千円で、これを3月31日現在の人口(1,256人)で割ると一人当たりの負担額は15万8,421円となります。

また、村民一人当たりを使う費用は188万2,412円となります。

一般会計の主な事業 (23億6,431万円)

企画・統計

12.0%

地籍調査費……………7,274万円
 情報通信基盤事業……………2,450万円
 電源立地地域対策交付金……………1,400万円

商工・観光

7.0%

モネの庭維持費等……………3,005万円
 小水力発電整備事業費……………1億0,425万円

消防・防災

4.1%

中芸広域連合負担金……………4,694万円
 住宅耐震改修等事業……………1,523万円
 地域防災対策工事……………210万円
 家具転倒防止等対策事業……………20万円

教育

9.7%

スクールバス運行費……………346万円
 学力向上非常勤講師派遣事業……………2,507万円
 奨学資金貸付……………288万円
 保小中一体化推進事業……………2,856万円
 中岡慎太郎館運営事業……………2,399万円

建設

13.2%

社会資本整備総合交付金……………2億2,910万円
 村営住宅改修費……………1,445万円

農林業

8.8%

ゆず新改植促進事業費補助金……………280万円
 新規就農総合新事業……………1,209万円
 農産物輸出事業……………327万円
 県営林道新設工事負担金……………1,440万円
 園地整備事業……………2,100万円
 鳥獣被害緊急対策事業……………1,383万円

健康・福祉

19.8%

北川村あったかふれあいセンター整備促進事業……………3,074万円
 児童医療費……………356万円
 清掃費(ごみ・し尿)……………7,274万円
 後期高齢者医療負担金……………3,231万円
 中芸広域連合負担金(火葬場)……………326万円
 児童手当……………1,319万円
 中芸広域連合負担金(介護)……………3,539万円
 保育所運営費……………5,829万円
 中芸広域連合負担金(保健福祉)……………3,650万円

その他

25.4%

借入金返済……………1億7,748万円
 議会費……………5,166万円
 選挙費……………20万円
 戸籍住民基本台帳費……………2,281万円



中岡慎太郎先生顕彰会だより



特定非営利活動法人 中岡慎太郎先生顕彰会 ☎38-2413

4月中旬からゴールデンウィーク中も、「中岡家／慎太郎食堂」は臨時休業をさせていただきました。

村より管理を任せていただいている「慎太郎生家」は通常開放をしておりまして、顕彰会事務所は通常運営としておりましたが、一年で一番賑う時期に人の姿が見えない中岡慎太郎館周辺の様子は少し寂しく感じると同時に、事務所店舗に来客が少なく、「密」の状態を避けられる事に安堵もしたことでした。

顕彰会店舗側の業務は「自粛」が続きましたが、「ふるさと寄附返礼品取扱業務」は在宅が増えた関係か、4月、5月の申込件数が例年よりも増えております。

顕彰会店舗と同様に臨時休業中の村内の施設や、自粛により影響を受けている村内業者に提案し、抱えている在庫を返礼品用に用意して貰い、寄附者にご支援をお願いする事にしました。

早速に反応があり、ご支援の件数も増えていきます。



中でも、以前から人気が高かった返礼品、「モネの庭の季節の寄せ鉢」は、モネの庭で育てた花々や苗を寄せ植えした鉢を返礼品としてお贈りしていますが、何度も申込みをされる方も多く、既に10回以上リピートをされている方もいらっしゃるほどに人気です。

今春頃から更に申込件数が増えていましたので、『母の日』の贈り物としてご用意したらより反応があるのではないかと考え、モネの庭側に相談したところ対応してくれる事になり、数量限定で申込を受付したところ、2日間で用意していた数に達しました。

例年であれば、モネの庭に年間で一番多い来園者があり、贈り物用の品を用意する事が難しい時期ですが、今年は「自粛」の状態を少しでもプラスに変えようと積極的に取り組んでくれる庭園スタッフのおかげで新しい試みができました。

今後の社会状況の変化で、寄附件数にも影響は出てくると思いますが、継続して丁寧に取り組んでいきたいと思っております。

議 会 だ よ り

発行責任者
議長 岩垣 實男

令和2年

第1回議会定例会

令和2年3月定例会は、3月10日に開会し、規約制定・変更、条例制定・改正ほか、一般会計及び特別会計補正予算5件、一般会計及び特別会計当初予算5件についての議案の審議が行われました。

発行責任者 議長 岩垣 實男

・施政方針及び 行政報告（抜粋）



上村 誠 村長

■村政運営について

「1,000人の家族が育むゆず王国北川村」の実現を目指し、「村に住んで、働いて、生活できる収入を得られる産業の構築」と「北川村に住みたい、住み続けたい」と思える生活環境の整備」に取り組み、5つの基本政策

- 一、生活できる産業の構築
- 二、子育て支援・教育の充実
- 三、生活基盤の充実と有効活用
- 四、村民の安全・安心の確保
- 五、日本一元気な長寿村づくり

■令和2年度の予算編成について

歳入面では、人口減少による地方税収や普通交付税の縮減、歳出面では老朽化が進む公共施設の長寿命化への対応など、義務的経費の増加を想定し、地方債の新規発行や基金の取り崩しにより財源を確保する一方、事務事業の見直し、財政の健全化にも重きを置き、適正な財政運営を目指す。

■基本政策について

一、生活できる産業の構築について

- 目標 30年間で1000人の起業家農業者を育成
- 取組 「北川モデル」による圃場整備
生産性の高い園地の集約
起業家農業者の育成
栽培技術の向上
機械化・省力化
- 「子育て支援・教育の充実について」
 - ①保小中一体化
小中一貫校制を活用し、校長を1名体制とし、複式学級を解消
保小連携による相互交流の充実を図り、保小中の一体的な組織のあり方を検討。
 - ②北川学の深化
教育資源の掘り起こしに努め、北川村ならではの、15年間の系統的な学習の場となるよう努める。
 - ③地域ぐるみ教育
学校運営協議会を設置し、保護者や地域の皆様に対し、保育所や学校の活動への参画を促すなど、地域とともにある学校づくりを推進していく。
 - ④子育て支援
・家庭教育に関する学習会や体験活動を実施
・保育料無償化の継続
・医療費の助成の拡充
・保育所物品費等の支給
・高校生への通学費の助成
- 簡易水道
配水管の改修工事、久府付地区の権現山に新たな貯水槽を設置するための詳細設計を実施し、給水に重要な施設の安全性を早期に確保するよう取り組む。
- 住環境の整備
野友東川住宅団地7区画の分譲募集を行っており、定住人口の拡大に努める。
- 共同社員住宅
企業・団体向けの説明会を開催、参画意思を確認し、用地造成の測量設計に着手する。
- 阿南安芸自動車道
北川道路の柏木ICから和田地区までの整備が進められており、早期の供用開始に協力していく。
- 野根1安倉間は、国による新規事業採択時評価の手続きが開始されることとなった。
- 簡易水道
配水管の改修工事、久府付地区の権現山に新たな貯水槽を設置するための詳細設計を実施し、給水に重要な施設の安全性を早期に確保するよう取り組む。
- 住環境の整備
野友東川住宅団地7区画の分譲募集を行っており、定住人口の拡大に努める。
- 共同社員住宅
企業・団体向けの説明会を開催、参画意思を確認し、用地造成の測量設計に着手する。
- 阿南安芸自動車道
北川道路の柏木ICから和田地区までの整備が進められており、早期の供用開始に協力していく。
- 野根1安倉間は、国による新規事業採択時評価の手続きが開始されることとなった。

四、村民の安全・安心の確保について

- 地域防災力の向上
防災訓練や、避難所運営マニュアル策定を通じ、いかに自分の身は自分で守るかという「自助」の取組みとともに、要配慮者の避難行動の取組みを強化していく。

併せて、住宅の耐震化及び家具転倒防止金具の設置の啓発活動を行っていく。

○村営バス

予約のシステム化など、運行体制の充実を図る。福祉的バスは、自動車運転免許を自主返納される方の増加を考慮し対応に努める。

五、日本一元気な長寿村づくりについて

○『きたがわ ずーっと元気計画』の策定
目指す姿は「寝こまんずく、百年元気」。生活習慣の改善を主とした健康づくりに取り組み、要介護率18.7%(H30年度末)を令和5年度末に全国平均の18.3%に、特定健診の受診率50.4%(H30年度)を令和5年度に57%とすることを目標とする。

○健康意識の向上

保健福祉推進員を軸とした受診勧奨、がん検診の無料化と若年者健診に取り組み、併せて、「北川村健康チャレンジ事業」の内容を拡充していく。

○健康づくりの機会創出

特定健診の開始対象年齢を20歳から18歳へ拡大、管理栄養士や健康運動指導士などによる健診結果説明会の開催、現在実施している運動教室の開催場所の拡大をしていく。

○要支援者施策

各種制度サービスやあったかふれあいセンターなどを実施し、在宅生活支援を行っているが、医療や介護の制度が施設や病院から在宅へ移行してきている状況も踏まえ、必要に応じ、小規模多機能施設

「ゆずの花」を活用するなど、在宅で生活していくけるよう、適切な支援を図っていく。

■まち・ひと・しごと創生総合戦略について

基本目標と5年後に目指す目標値、目標達成のための具体的な施策をまとめた案を策定した。

また、地区が存続するための活動を検討したいという意向があった3集落で、今後、地区の皆様からの意見を踏まえ、具体的な地区存続プランの策定に向け支援を行っていく。

■災害復旧について

林道災害2件のうち、1件は年度内に完成する見込み、残りの1件は、契約済みで早期復旧に努めていく。

また、過年度からの災害復旧事業の林道竹屋敷線は、災害により通行止めとなっていた被災箇所手前の併用林道復旧後の工事再着手及び来年度中の復旧を目指す。

■南海トラフ地震・防災対策について

住宅の耐震化は、2月末現在で耐震診断6件(50.5%)、改修工事10件(22.6%)の実績となっている。資機材整備は、19施設中7施設が終了し、来年度に8件を計画している。

また来年度は、地域防災計画の見直しを予定している。

■住民の移動手段について

福祉的バスの運行開始から約1年半が経

過し、これまで30名の方が利用。通常の村営バスについても、定時定路線化をはじめ、自宅に帰る場合には、予約しなくても、最終地まで運行するように徹底したこと、定期的な利用者は、利用しない時のみ連絡を入れるようにしたことなど、委託先の社会福祉協議会によるサービスが充実し、利便性の向上や事務の効率化の成果が出てきている。

■保健福祉関係について

特定健診の受診率は2月調査分で41.4%(前年度同時期41.8%)となっており、現在、未受診の方に対して、保健福祉推進員による勧奨活動の強化を図っている。

さらに、病気の予防や健康維持のため、保健指導を徹底していく。

また、運動教室(きたがわフィットネス教室)、健康チャレンジ事業など、より多くの方が参加できるよう周知を図っていく。

■ゆずの振興について

北川モデルによる圃場整備は、宗ノ上、小島、ニタ又の3地区で完了し、春の定植に間に合うよう、また、久江ノ上地区は、工事の完成は4月以降になる見込みで、早期耕作に向けて取り組んでいる。これらの圃場の完成にあわせ、サル用侵入防止柵を設置することとしており、定植時期までの設置完了を目指している。

和田日曾裏の園地造成は、春のゆずの定植には完成の見込み、和田日浦の園地造成は、令和3年度に圃場整備を行う予定。

担い手対策について、北川モデル4地区の園地は、規模拡大農家4名と転職及びし

ターンによる就農者3名の合わせて7名が耕作を開始する予定。また、2名が昨年より村内の篤農家で研修を行っており、さらにこの4月から1名が研修を開始する見込み。輸出関連では、2月に北川村ゆず輸出促進協議会がアラブ首長国連邦(UAE)のドバイで開催された世界最大級の見本市「ガルフード」に出展し、今後の商談につながる成果を得たとの報告を受けている。

■ふるさとときたがわ寄附金について

今年度2月までの実績は35,611千円と当初の目標30,000千円を大きく上回っており、今後も、村の特徴を活かした返礼品を新たに加えるとともに、新規納税者及びリピーターの確保に努め、納税額の増加を図っていく。

■観光の振興について

モネの庭は、4月21日に予定している開園20周年記念式典に向け、光の庭の改良工事及びテラス建屋の建築工事を進めており、3月末には完成する見通し。

北川村温泉は、今年度の利用者は2月末現在、宿泊と日帰り入浴を合わせて17、305人で、宿泊の平均稼働率は約56%と昨年度より10ポイント程度高く、好調に推移している一方、日帰り入浴の増が課題となっており、指定管理者と協議し対策を講じていく。

■移住促進について

移住促進住宅は、今年度末には計7軒(久府付3軒、野川1軒、野友1軒、加茂1

軒、島一軒)の整備が完了し、すべて入居済となる見込み。

村が目標として掲げる人口1,000人を確保するため、起業家農業者の育成を軸とした移住者の確保は欠かせないことから、来年度から県の宅建協会などと連携し、空き家バンク制度を導入し、より早く住宅の提供が可能となるよう努めていく。

■教育関係について

(保小中の一体化、学校教育関係)

子どもたちの心理状況を把握するため週に1回ずつ、公認心理師による保育所や小中学校の訪問を行っている。

地域とともにある学校づくりをめざし、学校運営協議会準備委員会を開催し、視察研修や教職員との合同会議などの取組を進め、来年度からは、コミュニティ・スクールとして、本格的な活動を開始する。

(中岡慎太郎関係)

中岡慎太郎館の本年度の入館者数は、2月末現在で6,278人となっている。

(中岡慎太郎マラソン大会について)

1月14日、第一回の実行委員会を開催し、実行委員長を選任、2月3日から参加者の募集を開始し、一般の慎太郎・向学の道コースは2月25日に定員に達した。

■中芸広域連合関係について

以下の事業について報告

- ①消防救急業務について
- ②介護保険業務について
- ③火葬業務について
- ④保健福祉業務について

■工事発注等の状況

本年度の工事関係(工事・委託業務)発注状況は、3月1日時点で、

区分	総件数	発注件数	完了件数	発注率	完了率
繰越明許費	11	11	5	100%	45.5%
現年予算	28	22	8	78.6%	21.4%

今後引き続き早期完成に向けて事業の進捗を図っていく。

・一般質問・



和田 和恵 議員

新型コロナウイルス感染症の対策について

問 村の対策を問う。

答 村長

小中学校や各施設、各団体で、休校・休館、活動自粛などの対応を行っている。
手洗い・うがいなどの徹底や、不要不急の外出は控え、多くの人々が長時間会話を継続するような環境に身を置かないなどの感染拡大防止のための文書を配布するなど周知をしている。

危険な家屋等の取り壊しに対する支援について

問 減災・防災や事件の防除のため、管理が行き届かない建物・施設等の取り壊しについての支援策を問う。

答 村長

地震による倒壊、飛散等の危険を含み、道路を塞ぐことで避難や緊急車両の通行に大きな妨げとなる場合や防犯という側面も鑑みて、令和3年度の補助制度創設に向け、住宅等の除去費用を補助する基準を整理・検討していく。

公認心理師について

問 子どもたちへの取り組み方など活動内容を問う。

答 村長

0歳から15歳までの子ども一人一人の個性や特性を最大限に発揮できる教育を大きな目的に、業務を開始し、週に1回ずつ保育所、小中学校への訪問を行い、子どもの心理状況の把握に努めている。

問 今後の計画を問う。

保育士、教員と、学級の様子、子どもの状況について、随時情報共有や情報交換を行い、子どもへの関わり方や支援のあり方について協議を続け、保小中全ての子どもの成長記録を作成している。

答 村長

村民の相談できる窓口として、引きこもり対策などの大きな課題への対策として、社会福祉協議会と連携し、対策への幅を広げていくべきと協議を重ねている。

子ども達の個性や特性を鑑みた子どもへの育成にとどまらず、福祉面の施策にも対処・対応できるよう環境を整えて、公認心理師の活用を努めていきたい。

小規模多機能施設

「ゆずの花」の活用について

問 利用状況を問う。

答 村長

2月20日現在、宿泊11人、交流スペースの利用が1,877人となっており、今後も指定管理者と連携していく。

問 共有スペースの活用として、図書コーナーの設定を考えられないか。併せて図書室の利用状況を問う。

答 教育長

図書室は、読書だけではなく子ども達が帰りに寄って学習の場所として利用されているほか、図書の貸し出しを行っている。ここ数年の年間の貸出の数は、増減はあるが、だいたい500冊程度という状況。

答 村長

交流スペースへの図書コーナーの設置

は、交流スペースとしての活用から考えると、静かに読書する環境には難しいように感じ、書籍を置くとしても限られた数量になると考えられる。しかしながら子ども達をはじめ一人でも多くの村民が本に触れるきっかけづくりも大切なことだと考えられ、図書コーナーの設置を検討し、利用状況を把握していきたい。

・議案審議・

北川村と高知県との間の行政不服審査法第81条第1項の機関の事務の委託に関する規約の制定について(議案第1号)

全員賛成 (可決)

高知県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び高知県市町村総合事務組合規約の一部を変更する規約について(議案第2号)

全員賛成 (可決)

高知県市町村総合事務組合から芸東衛生組合が脱退することに伴う財産処分について(議案第3号)

全員賛成 (可決)

高知県市町村総合事務組合から高幡西部

特別養護老人ホーム組合が脱退することに伴う財産処分について(議案第4号)

全員賛成 (可決)

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について(議案第5号)

全員賛成 (可決)

北川村福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について(議案第6号)

全員賛成 (可決)

北川村行政不服審査会条例を廃止する条例について(議案第7号)

全員賛成 (可決)

令和元年度北川村一般会計補正予算(第8号)について(議案第8号)

歳入歳出それぞれ213,137千円増額し、予算総額を2,393,369千円とするものです。

全員賛成(可決)

令和元年度北川村代替輸送特別会計補正予算(第1号)について (議案第9号)

歳入歳出それぞれ1,870千円増額し、予算総額を25,010千円とするものです。

全員賛成(可決)

令和元年度北川村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について(議案第10号)

歳入歳出それぞれ12,035千円増額し、予算総額を227,094千円とするものです。

全員賛成(可決)

令和元年度北川村簡易水道特別会計補正予算(第1号)について(議案第11号)

歳入歳出それぞれ2,000千円増額し、予算総額を125,973千円とするものです。

全員賛成(可決)

令和元年度北川村後期高齢者医療特別会計予算について(議案第12号)

歳入歳出それぞれ1,269千円増額し、予算総額を29,822千円とするものです。

全員賛成(可決)

令和2年度北川村一般会計予算について(議案第13号)

歳入歳出予算の総額を2,364,310千円とするものです。

全員賛成(可決)

令和2年度北川村代替輸送特別会計予算について(議案第14号)

歳入歳出予算の総額を25,087千円とするものです。

全員賛成(可決)

令和2年度北川村国民健康保険特別会計予算について(議案第15号)

歳入歳出予算の総額を238,208千円とするものです。

全員賛成(可決)

令和2年度北川村簡易水道特別会計予算について(議案第16号)

歳入歳出予算の総額を83,866千円とするものです。

全員賛成(可決)

令和2年度北川村後期高齢者医療特別会計予算について(議案第17号)

歳入歳出予算の総額を31,694千円とするものです。

：活動報告：

■総務産業建設常任委員会

◇2月13日(木)

□議題

- ①令和元年年度一般会計予算執行状況について
- ②現地調査

各課より、予算執行状況及び各事業の進捗状況について説明を受け質疑を行いました。また、執行状況にかかる現地の調査を行いました。

◇2月25日(火)～26日(水)

□常任委員会視察研修

○財団法人三原村農業公社

公社の運営や展開されている事業・活動内容などの研修を行いました。

○三原村議会

議会及び議員活動について情報交換・意見交換を行いました。

○中土佐町久礼中学校校舎

地場産材を活用した、木造建築である校舎及び公共施設移転等事業について視察を行いました。

■研修ほか

◇1月17日(金) 新議員研修

□議題「議会議員の役割と課題」



総務産業建設常任委員会 2月13日



総務産業建設常任委員会 2月25日



令和元年12月議会以降の議長会務報告

12月17日(火) 第4回定例会

12月18日(水) 第4回定例会

12月19日(木) 中芸広域連合議会定例会

(田野町/結いの丘ドーム)

(副議長・常任委員長)

12月20日(金) 四国四県町村長・議長大会に

おける高知県への要望活動

(高知市)

高知県町村議会議長会OB

会定期総会(高知市)

12月24日(火) 安芸広域市町村圏特別養護

老人ホーム組合議会定例会

(奈半利町/愛光園)

安芸土木事務所打ち合わせ

(北川村庁舎)(議長・副議長)

安芸郡町村議会議長会臨時

総会(田野町/田野町役場)

12月28日(土) 高知市制130周年記念・高

知市新庁舎落成式典(高知市)

1月3日(金) 成人式(北川村/モネの庭)

1月12日(日) 出初式慰労会(北川村)

(議長・副議長・常任委員長)

1月14日(火) 中岡慎太郎マラソン大会実

行委員会(北川村/村民会

館)

1月17日(金) 中芸地区町村長・議長及び商

工会正副会長意見交歓会

(田野町/田野町ふれあいセ

ンター)

1月18日(土) 高知県東部における道路整

備の進展を祝つ会(安芸市)

公明党賀詞交換会(南国市)

1月22日(水) 中芸広域連合議会議員勉強

会(田野町/中芸広域連合衛

生センター)

1月29日(水) 第1回臨時会

2月4日(火) 後期高齢者広域連合議会定

例会事前説明(高知市/こう

ち人づくり広域連合)

こうち人づくり広域連合議

会定例会事前説明(高知市/

こうち人づくり広域連合)

高知県議会開設140周年

記念祝賀会(高知市)

2月6日(木) 全国町村議会議長会定期総
会ほか(東京都)

2月26日(水) 総務産業建設常任委員会視
察研修(中土佐町)

2月7日(金) 安芸警察署交通課との協議
(北川村庁舎)

2月28日(金) 市町村総合事務組合議定
例会(高知市/自治会館)

2月12日(水) 高知県町村議会議長会理事
会(高知市/自治会館)

第1回安芸広域市町村圏事
務組合議定例会(安芸市/
安芸広域メルトセンター)

「高知県町村長・議長大会」運
営協議(高知市/自治会館)

北川村国民健康保険運営協
議会(北川村庁舎)(議長、副
議長)

2月13日(木) 総務産業建設常任委員会現
地調査(北川村)

高知県市町村振興協会第
6回理事会(高知市/自治
会館)

2月18日(火) 海部郡、安芸郡町村議会議
長・副議長研修会(徳島県/
海陽町役場)(議長、副議長)

3月2日(月) 高知県市町村振興協会第
6回理事会(高知市/自治
会館)

2月20日(木) 高知県町村議会議長会第71
回定期総会(高知市/自治
会館)

3月3日(火) 全員協議会(北川村庁舎)
議会運営委員会(北川村庁舎)

高知県町村長、町村議会議長
大会(高知市)

2月21日(金) こうち人づくり広域連合
議会定例会(高知市/自治
会館)

後期高齢者医療広域連合全
員協議会・定例会(高知市/
自治会館)

安芸警察署笹岡署長送別会
(安芸市)

2月25日(火) 総務産業建設常任委員会視
察研修(三原村)



民生委員・ボランティアによる愛情のこもった手作りマスクのプレゼント

5月11日(月)、民生委員4名(井津文江さん、朴木三智さん、野川収子さん、阿部貴和子さん)・主任児童委員2名(濱渦紀美さん、田所佐百合さん)・ボランティア2名(西岡和さん、新井長美さん)で手作りした布マスク(小学生用25枚・中学生用50枚)を、小中学校に寄贈しました。民生委員会長井津文江さんから小中学校各代表者に手渡され、子ども達からは「ありがとうございます。大切にに使わせていただきます。」と感謝の言葉が伝えられました。実際にマスクを見た子ども達からは「かわいい」と声があがっていました。

お忙しいなか子ども達の為に愛情のこもったプレゼントをありがとうございました。



企業からもマスクを寄贈

5月12日、地域の皆様の不安解消や感染予防に多少なりともお役立ていただければと株式会社モリチップ様からマスク2500枚を、三井住友・田邊・山本・鍋島特定建設工事共同企業体和田トンネル作業所様からマスク300枚とエタノール40ℓを、また、5月15日には土佐鶴酒造(株)様から消毒用エタノールの代替品としてTOSA SPIRITS 500ml×12本を寄贈していただきました。

このご好意を無駄にせず、感染拡大防止に使わせていただきます。



モネの庭のお知らせ



「おうちでモネの庭」
SNSで園内の様子をご紹介します。

この春は臨時休園でチューリップと忘れな草や、藤など春の美しいお花たちを直接皆さまに見ていただくことができず残念でしたが、休園中はネットのSNSを使って日々の庭の風景を紹介し、県外のお客様から応援のコメント等をいただき大変励みとなりました。これからも続けてモネの庭の様子を発信していきます。もうすぐ青い睡蓮の開花のお知らせができそうです。

モネの庭のSNSは公式HPにリンクがあります。ぜひご覧ください。

(facebook、インスタグラム、ツイッター、ブログ)



青い睡蓮の開花は6月下旬～



高知医療センターの広場に
「モネの庭の寄せ植え」を
お届けしました。

新型コロナウイルス感染症の最前線で従事されている皆さんへの応援になればと「高知医療センター」様に、モネの庭の花をお贈りしたいとお話したところ、快く受け入れていただき、5月1日、モネの庭の花苗でつくった寄せ植えをお届けしました。

鉢は医療関係者の皆様や来院される方に見ていただくことのできる院内の「憩いの広場」に置かせて頂きました。皆さまの少しでも和みになればと思います。



モネのオンラインショップ始めました!!



新たな取り組みとしてモネの庭ではオンラインショップ(通販)を始めました。現在は手づくりパン工房とフラワーショップの商品を取り扱っています。一度覗いてみて下さい。



【お問い合わせ・ご予約】

北川村「モネの庭」マルモッタン
〒781-6441

高知県安芸郡北川村野友甲1100番地
☎0887-32-1233 ☎0887-32-1243

<https://www.kjmonet.jp/>

定休日:毎週火曜日(4~6月休休)



年金について知りたいことがすぐに探せる 「年金ポータル」をご利用ください!

1000 年・金・だ・より

「年金ポータル」は年金に関する情報をインターネット上で容易に見つけられるために、厚生労働省が作成したポータルサイトです。

このポータルサイトでは自分の日常生活の中のシーンに合わせたテーマや、年金制度の基本的な仕組みについて、さまざまな関係機関のホームページから情報を探すことができます。

専門用語をできるだけ使わずに、図やイラストによる解説でシンプルに説明しており、年金について知りたいことがすぐに探せる「入口」としてご利用いただけます。

年金ポータルへのURLアドレスは、次のとおりです。

URL www.mhlw.go.jp/nenkinportal/

出張年金相談開設日程 (南国)

6月 4日(木)10:00~12:00 / 13:00~15:00

安芸市総合社会福祉センター
予約制(南国年金事務所へ申し込み)

6月25日(木)11:00~12:00 / 13:00~15:00

室戸市役所
予約制(室戸市役所または南国年金事務所へ申し込み)

南国年金事務所における年金相談時間は下記のとおりです。

○平日の年金相談

- ・月曜日(月曜日が休日の場合は翌開所日になります)
8:30~19:00
- ・火曜日~金曜日 8:30~17:15

○週末の年金相談

- ・6月13日(第2土曜日)
9:30~16:00(通常の業務日より相談ブース数は若干少なくなっています)

年金事務所への相談について

相談の際には、事前の予約をおすすめしています。予約がない場合に、長時間お待たせすることがありますので、「[ねんきんダイヤル\(0570-05-1165\)](tel:0570-05-1165)」へ予約のうえ、来訪ください。

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便り vol.32～



ずいどう
エヤ隧道(馬路村)



森林鉄道跡線路(馬路村)



ほうじ
法恩寺跨線橋(奈半利町)



『馬路村のゆずロード』



(現)ゆずロード:完成した作業道とゆず畑



(旧)ゆずロード:田畑や生い茂っていた雑木



成木の植付け

中芸地域が『森林鉄道から日本一のゆずロード』で日本遺産に認定されて3年が経過した。その間、日本遺産協議会は行政と民間での活性化を図るべく会議等を開催してきているが、地域に浸透していないように思われる。

ゆずを生産している中芸3町村の中で、馬路村にはこれまで自信をもって『ゆずロード』といえる場所や道がなかった。そこで考えたのは「どこにあれば一番ふさわしいか?」だった。その答えになるのは、村に入って一番に見えてくる『朝日出』だった。ここは田畑が急峻で、かやの生い茂る放棄地になりかけていた。「この段畑を磨き上げたら、県道から見える景観は、日本一の『ゆずロード』になるのではないだろうか?」 今後更に、岸かけの草刈りや管理などの苦労も伴う。「しかし、その労苦は訪れる人の心を打つのではないか?」

日本遺産認定の半年後、農協は地権者との話をつけて村にこの計画を提案した。役場が農道開設。農協は農地の取得とゆず植え付けから後の管理を行うことで話は進んだ。農道の設計は難航したが、石積み工法で『味』のある農道が出来た。農道完成後、不要な雑木や杉を伐採し、かやの生い茂っていた畑には、ゆずの成木を移植、遠い昔からあったような段畑ゆずが村の玄関となった。県道12号線から見えるこの景観は、これからもゆずで生きる馬路村の覚悟と自信の『ゆずロード』である。

(馬路村農業協同組合代表理事組合長:東谷望史)



お問い合わせ: 中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局(中芸広域体育館内)

☎0887-30-1865

Mail:yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

HP:http://yuzuroad.jp/「ゆずとりんてつ」で検索





自閉症啓発月間

アメリカでは、子どもの59人に1人が自閉症であることを知っていますか？

多くの人は知りませんが、カナダやアメリカなどでは、4月を自閉症啓発月間としています。



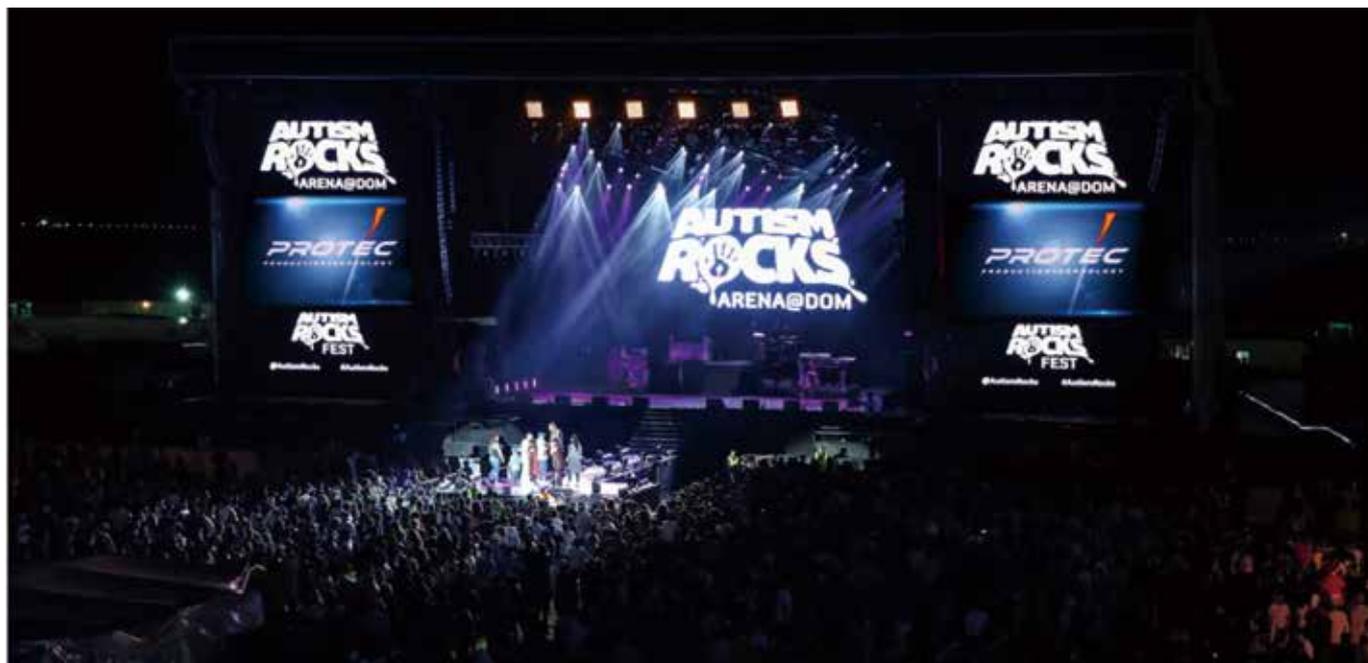
**AUTISM
AWARENESS
MONTH**

自閉症啓発月間は、アメリカ自閉症協会が啓蒙活動の一環として1970年より始まり、自閉症に関する情報の周知や、自閉症の研究と支援の資金を集めるための国際的なプログラムです。

4月中は、自閉症啓発に関するイベントを見つけることが出来ます。お祭り、マラソン、夜間映画、さらにはロックコンサートもあるので、誰にとっても何かがあります。これらのイベントは、募金活動として機能するだけでなく、自閉症の人たちの物語を共有し、彼らの生活について一般の人々に知ってもらう機会を与えています。

自閉症協会のウェブサイトを見て、“Get Involved(参加する)”の下のリンクをチェックしてください。

寄付をしたり、会員になったり、自閉症協会がどのように意識を高めているかを学ぶことが出来ます。



ご冥福をお祈りします

氏名	年齢	地区	死亡月日
西尾 弘子	90歳	小島	3月3日
山崎眞壽郎	89歳	小島	2月24日

※前月号にて地区名に標記誤りがございました。
ご迷惑をおかけしましたことをお詫言するとともに、
ここに訂正させていただきます。

短歌教室

満満と 田野ゆの堰に 水はみち 浜渦 静子
春の陽差しに 光る奈半利川

長生きし 送り迎えて 毎日デイエ 大寺 一子
大正生まれ 九十八才

山畑に 蒔きし野菜を 無残にも 社城 芳子
荒し喰い逃げ 鹿とイノシシ

政治家の 顔半分を マスクが覆う 浜渦 美恵子
目でももの云う 都知事の眼光

外見れば ツバメが飛んで 季節だな 山崎 昌子
二羽で巣造り こわされてもまた

十余年 経て残されし 鍛冶道具 田村猪世子 (H21・10作)
使い道など 思い出す日々

山桜 名乗りをあげて あちこちに 大西 豊
きれいと三日 惜しまれて散る

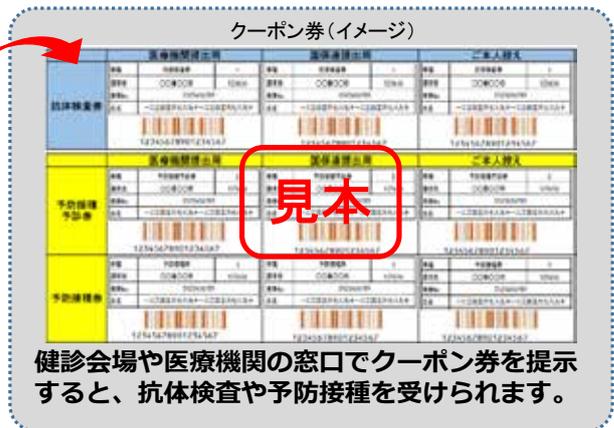
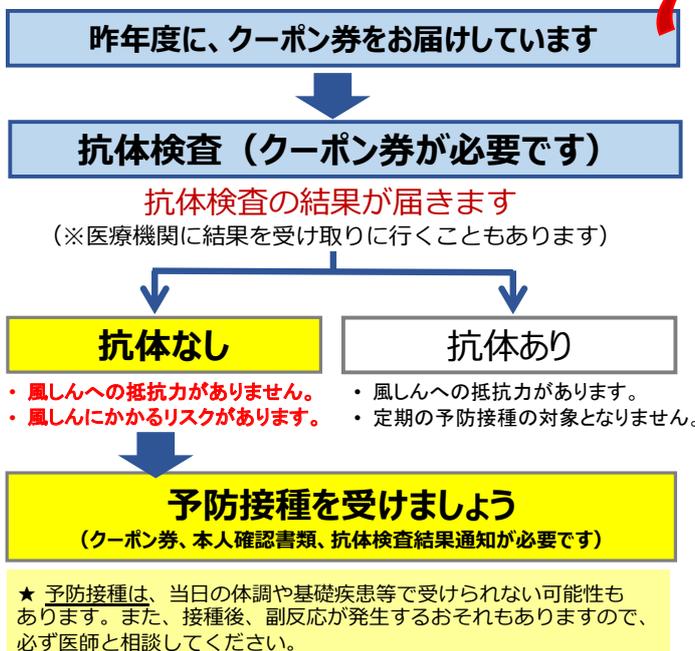
昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の皆様 風しんの抗体検査は、お済みですか？

**2022年3月31日までの期間に限り、
風しん抗体検査・予防接種を公費で受けられます。**

- ▶ 東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、様々な国からの人の往来が活発化するため、風しんを含む感染症の拡大が懸念されることから対策が必要となっています。
- ▶ 公的な風しんの予防接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日～54年4月1日の間に生まれた男性は、**抗体保有率が他の世代に比べて低い(約80%)**ため、風しんの定期接種の対象者とし、昨年度クーポン券をお届けしました。
- ▶ 対象者の方には、**お手元にあるクーポン券を利用して、まず抗体検査を受けて**いただき、抗体検査の結果、**十分な量の抗体がない方は、風しん予防接種の定期接種の対象**となります。

- ・風しんに成人が感染すると、症状が重くなることがあります。
- ・風しんに感染していても、症状が出ないこともあります。感染力が強く、知らず知らずのうちに日常生活で周りにうつしてしまうことがあります。
- ・妊娠初期の妊婦さんが風しんに感染すると、お腹の赤ちゃんの耳・目・心臓などに大きな影響が出る可能性が高くなります。

～抗体検査・予防接種までの流れ～



★抗体検査は

- ① **特定健診や事業所健診の機会にその場で受けられます。**
- ② **本事業に参加している全国の医療機関等でも受けられます。**

★ 抗体検査・予防接種を受けられる医療機関等のリストは、厚労省HPに掲載されています。

**クーポン券がお手元に無い方は、再交付いたしますので
中芸広域連合 保健福祉課までご連絡ください。**



風しんの追加的対策の詳細情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

風しんの追加的対策

検索

お問合せ先：中芸広域連合 保健福祉課
☎ 38-8212

地域とともにある保育所・小中学校を目指して 北川村コミュニティ・スクール 保育所・学校ボランティア募集中!!

北川村の子どもたちの活動を応援してくれる地域の方々を募集しています。
ぜひ子どもたちや地域の皆さんと一緒に楽しく活動しませんか？

- 地域学習や一日先生、体験学習など、学習の支援
- 愛校作業や草刈り・剪定など環境整備の支援
- 街頭指導やあいさつ運動など、安心安全な環境づくりの支援
- 運動会や持久走大会など、学校行事の支援
- 調理実習や栽培・収穫体験など、食育活動の支援 など



連絡先 北川村教育委員会 0887-32-1223

コミュニティ・ スクールとは？

保護者や地域の皆様と保育所・小中学校がともに知恵を出し合い、学校等の運営に意見を反映させることで、15年間を見通して子どもの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

どのような仕組み になっているの？

地域や保護者の代表者が「学校運営協議会」で保育所長や学校長と運営方針を協議し、よりよい保育所・学校づくりを進めます！

地域や保護者の皆様の参画を得ながら、保育所や学校の教育活動を支える「地域学校協働本部」もあります。この2つの組織が連携を図りながら、地域と学校を元気につないでいきます！

北川村コミュニティ・スクールの仕組み

- 学校等の成果や課題等の情報提供
- 学校等の運営や教育活動について説明

- 地域学習や一日先生の講師や指導
- あいさつ運動や環境整備活動に参加

保育所・小中学校

学校運営協議会

地域学校協働本部



情報提供

意見・承認



協力

協力依頼



- 学校等の運営について承認
- 教育活動や地域協力について意見・協議

- 地域学習などの指導・協力依頼
- 環境整備活動やあいさつ運動等の依頼

保健だより



身体の免疫力が下がると感染症やがんなどにかかりやすくなるだけでなく、発症した病気の重症化にもつながります。免疫力を高めるには食事・運動・休息などが大切ということは先月の保健だよりでお知らせしましたが、今回はその中でも食事について詳しくご紹介します。



1 腸内を整える食事

私たちの食べた物を消化・吸収する腸には、身体の免疫細胞の70%ほどがあります。その免疫細胞が十分な力を発揮できるよう、善玉菌・悪玉菌のバランスをよい状態（善玉菌が優位な状態）に保ち、便通を整えることが大切です。



◇発酵食品：善玉菌を含む・善玉菌の栄養になる

ヨーグルト チーズ めか漬け 納豆 キムチ 味噌 醤油 かつお節 など

★発酵食品に含まれる乳酸菌は腸に定着できないので、毎日摂取する必要があります。

◇食物繊維・オリゴ糖：善玉菌の栄養になる

◇食物繊維：腸の動きを助ける、腸を掃除する

野菜類（ごぼう・人参・オクラ・ほうれん草等）

豆類、海藻、きのこ、

芋類（こんにゃく、さつまいも等）、果物 など

腸内環境のバランスが崩れると、悪玉菌が有害物質を作ります。そうすると、免疫力が下がるだけでなく、食事で摂った栄養が血管から身体の中へ取り込まれにくくなり、脂肪が蓄積して肥満につながります。

2 免疫細胞を元気にする食事

◇たんぱく質：からだの細胞を作る栄養素

肉類・魚介類・卵・乳製品・大豆

◇ビタミンA・E：免疫の働きを保持します

ビタミンA：緑黄色野菜・レバー・うなぎなど

皮膚や粘膜を丈夫にする作用もあります

ビタミンE：かぼちゃ・ブロッコリー・アーモンド等のナッツ類など

増えすぎると身体の細胞などを攻撃してしまう活性酸素を抑えます

◇ミネラル：免疫細胞を保護する（亜鉛、セレン、銅、マンガンなど）

海藻類・玄米・卵・きのこ類・豆類・さんま・ぶりなど



3 バランスのよい食事が大切

たんぱく質が身体によいとはいっても、動物性のたんぱく質や脂質を摂りすぎると腸内の悪玉菌の増加につながります。また、逆に野菜だけを食べ続けると免疫力・体力・筋力などが低下します。

私たちの身体は、いろいろな栄養素を使って日々代謝を繰り返し、生まれ変わっています。健やかな身体を維持するためには、どれか一つの食品が良いということはなく、いろいろなものをバランス良く食べる必要があります。

特に現代人は野菜不足の傾向があるとされています。糖質や脂質の多い洋食よりも、野菜が多く、煮る・蒸す・和えるといったヘルシーな調理法である和食は身体に良いとされています。





外遊び



たまねぎ収穫



行政・人権相談所開設のご案内

今回の開催日

日時 6月1日(月) 10:00~15:00
場所 北川村総合保健福祉センター 相談室

行事予定表

事業	実施年月日	実施時間	実施場所・引き取り場所
野友介護予防教室	6月4日(木)・6月11日(木)・6月18日(木)・6月25日(木)	9:30~	北川村保健センター
加茂介護予防教室	6月5日(金)・6月12日(金)・6月19日(金)・6月26日(金)	10:00~	北川村農業センター
久府付介護予防教室	6月3日(水)・6月10日(水)・6月17日(水)・6月24日(水)	10:00~	北川村農村婦人の家
柏木・崎山介護予防教室	6月4日(木)・6月11日(木)・6月18日(木)・6月25日(木)	13:30~	柏木交流センター
野川さくら会	6月3日(水)・6月10日(水)・6月17日(水)・6月24日(水)	9:30~	野川交流センター
長山せせらぎ会	6月2日(火)・6月9日(火)・6月16日(火)・6月23日(火)・6月30日(火)	9:30~	長山交流センター
宗ノ上介護予防教室	6月4日(木)・6月11日(木)・6月18日(木)・6月25日(木)	13:30~	宗ノ上集会所
中部けんこうクラブ	6月5日(金)・6月12日(金)・6月19日(金)・6月26日(金)	9:30~	小島集会所
小川ふれんど	6月16日(火)	10:30~	菅ノ上集会所
島バラ会	6月18日(木)	10:00~	北部集会所
べちゃくちゃ会	6月3日(水)	10:00~	北川村保健センター
親子ふれあい広場	毎週木曜日	9:00~16:00	北川村保健センター
ゆずみどり	毎週木曜日	9:00~	北川村保健センター